

令和元年5月31日
九州地方整備局一般道での訪日外国人レンタカーピンポイント事故対策に着手！（九州初）
～福岡空港から周遊観光が多い大分県別府市・由布市で社会実験を実施～

一般道での訪日外国人観光客レンタカー利用者を対象としたピンポイント事故対策の社会実験を、福岡空港から周遊観光が多い大分県別府市・由布市において6月5日(水)から開始します。

- 国土交通省では、平成29年度より外国人によるレンタカー利用の多い空港を中心とする地域において、急増する訪日外国人観光客のレンタカー利用による事故を防止するため、ピンポイント事故対策を講じることとしております。九州では平成29年度に大分自動車道でピンポイント事故対策を実施し、一定の効果を確認しました。
- 九州地方整備局では、地域道路経済戦略研究会 九州地方研究会において、福岡空港周辺のレンタカー事業者と連携し、今年度は一般道を対象に、これまでに取得した外国人が利用するレンタカーの移動データ（ETC2.0プローブデータとドライブレコーダーデータ）から、外国人特有と想定される事故危険箇所を特定しました。
- このことから、以下のとおり、ピンポイント事故対策の社会実験を実施します。

実施期間：令和元年6月5日(水)～

実施路線：大分県 県道別府庄内線、県道鳥越湯布院線、県道別府湯布院線

実施内容

- ・急ブレーキが多発する上記実施路線において、交通ルールを示した多言語対応のチラシをレンタカー貸出時及び外国人レンタカー利用者の立ち寄りが多いSA・PAで配布し、併せて多言語表示の注意看板による注意喚起を実施します。

※平成29年度の実験効果については参考資料（P5）をご参照下さい。

【問合せ先】

九州地方整備局 道路部 道路計画第二課長 石橋 賢一
課長補佐 松木 厚廣

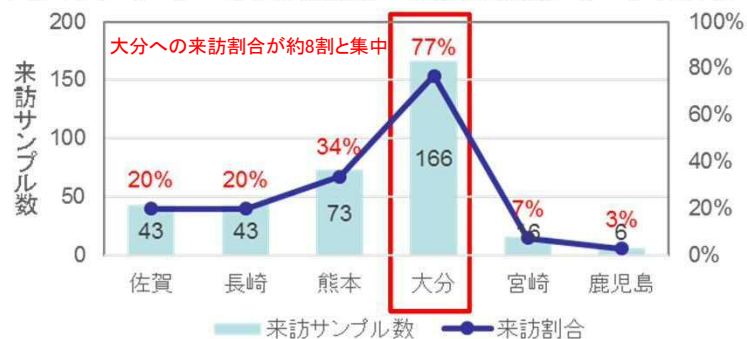
TEL：092-471-6331（代表） FAX：092-476-3518

1. 一般道における社会実験対象路線の選定

- ①今年度は、福岡市を出発地とした外国人の観光周遊が多い大分県に着目
 <外国人の急ブレーキが多い箇所に着目し、外国人の通行台数と急ブレーキ件数を集計>
- ②外国人の急ブレーキ発生割合（台キロ当たりの急ブレーキ件数）が突出する2箇所を実験箇所を選定
- ③外国人の急ブレーキ件数が突出する1箇所を選定

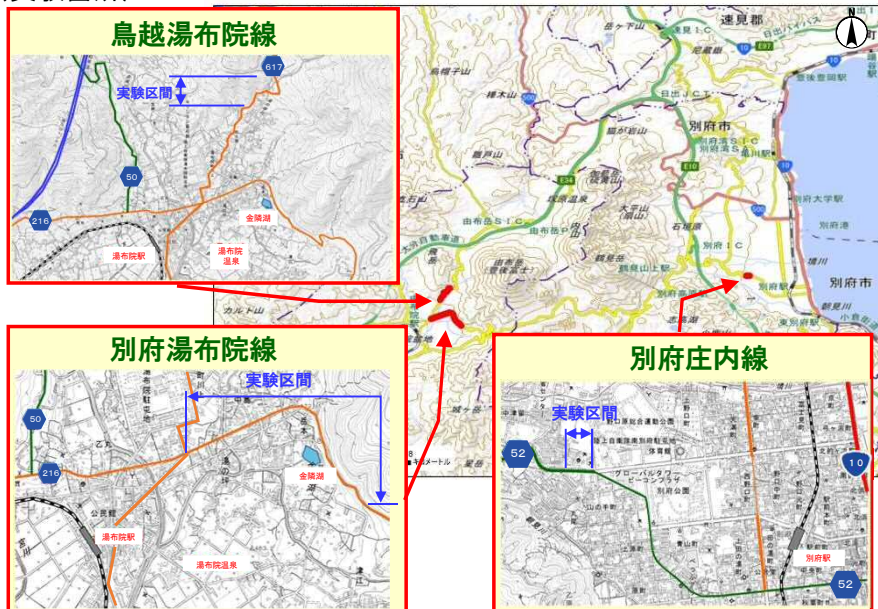
①観光周遊のパターン分析

・ドライブレコーダーの位置情報から県別の来訪パターンを整理



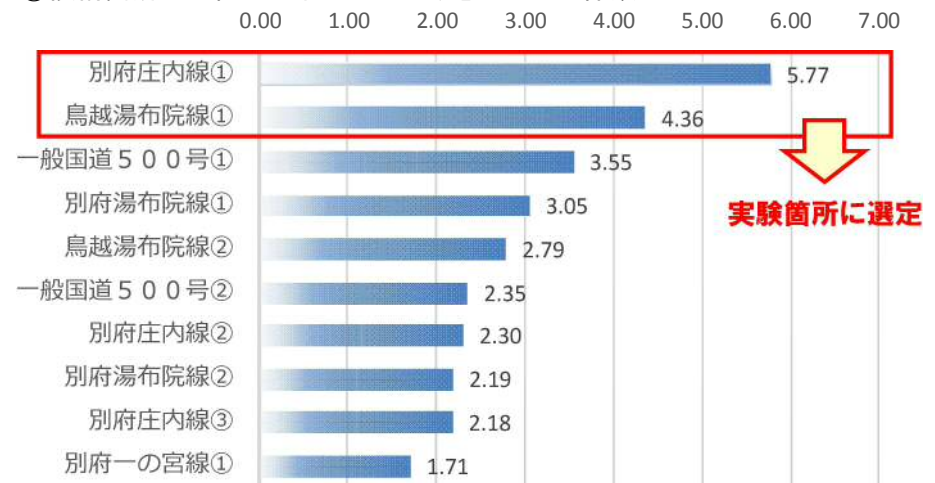
〈実験箇所〉

出典：ドライブレコーダー調査結果(H28.9～H29.2)



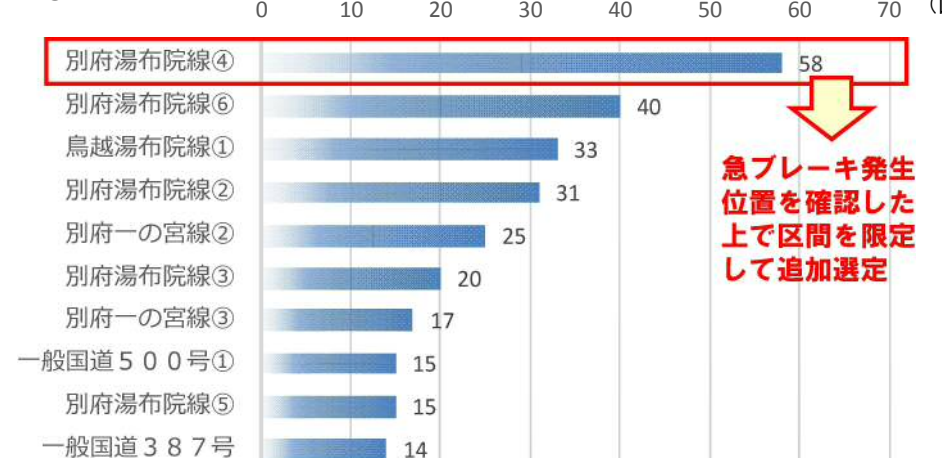
②候補箇所の外国人の台キロ当たり急ブレーキ件数

(回/台キロ)



③候補箇所の外国人の急ブレーキ件数

(回)



2. 実施内容(①別府庄内線)

■急ブレーキの要因と対策案



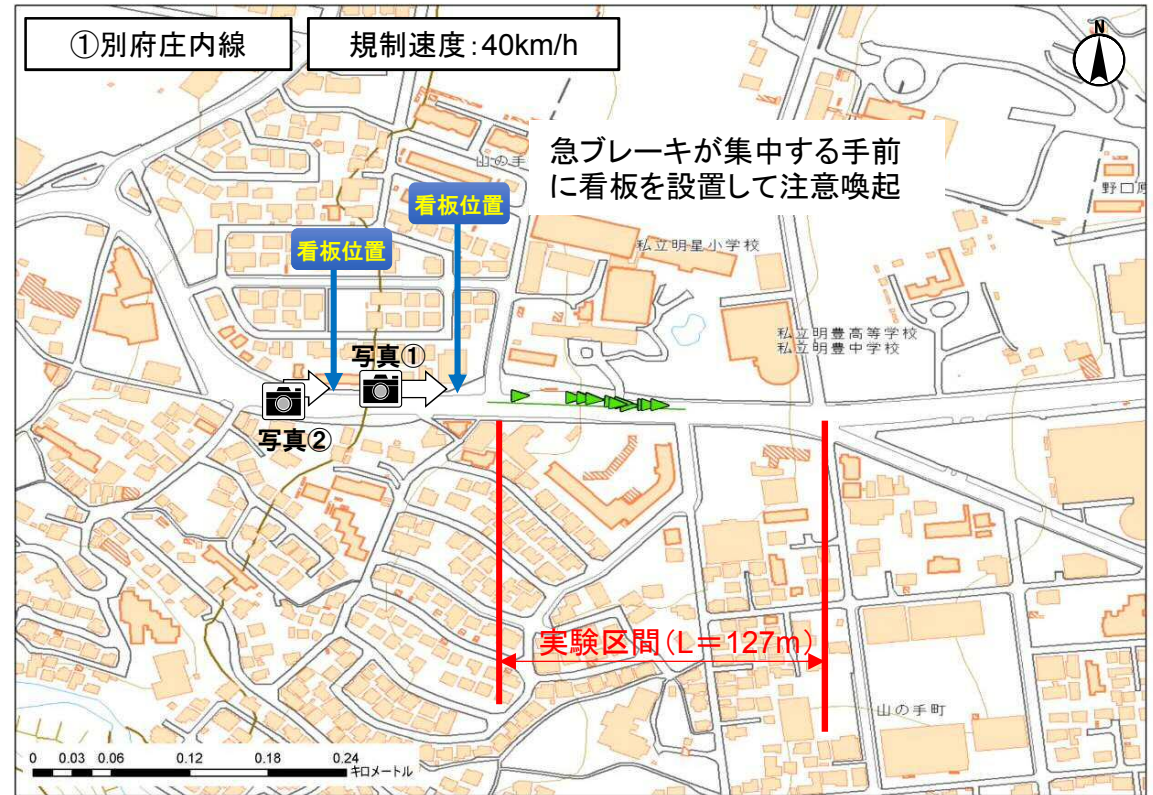
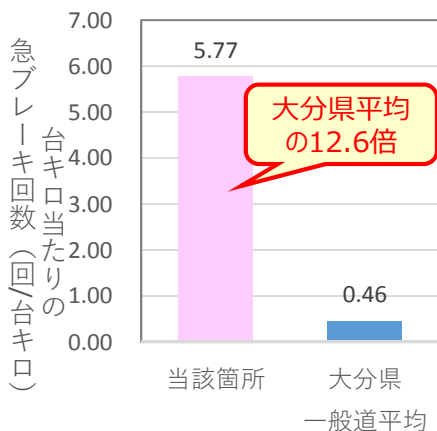
急ブレーキ要因

- 要因1：交差点手前の滞留へ高速度で接近
- 要因2：信号変わり目（黄⇒赤）の判断の迷い
- 要因3：前方車両による影響（急な車線変更・先詰まり渋滞に伴い交差点内で停車）

対策案

- ・「交差点注意」をイラストで表現
- ・「前方注意」を文字で表現

別府庄内線



この地図は、国土地理院の標準地図を使用したものである。



2. 実施内容(②鳥越湯布院線)

■急ブレーキの要因と対策案

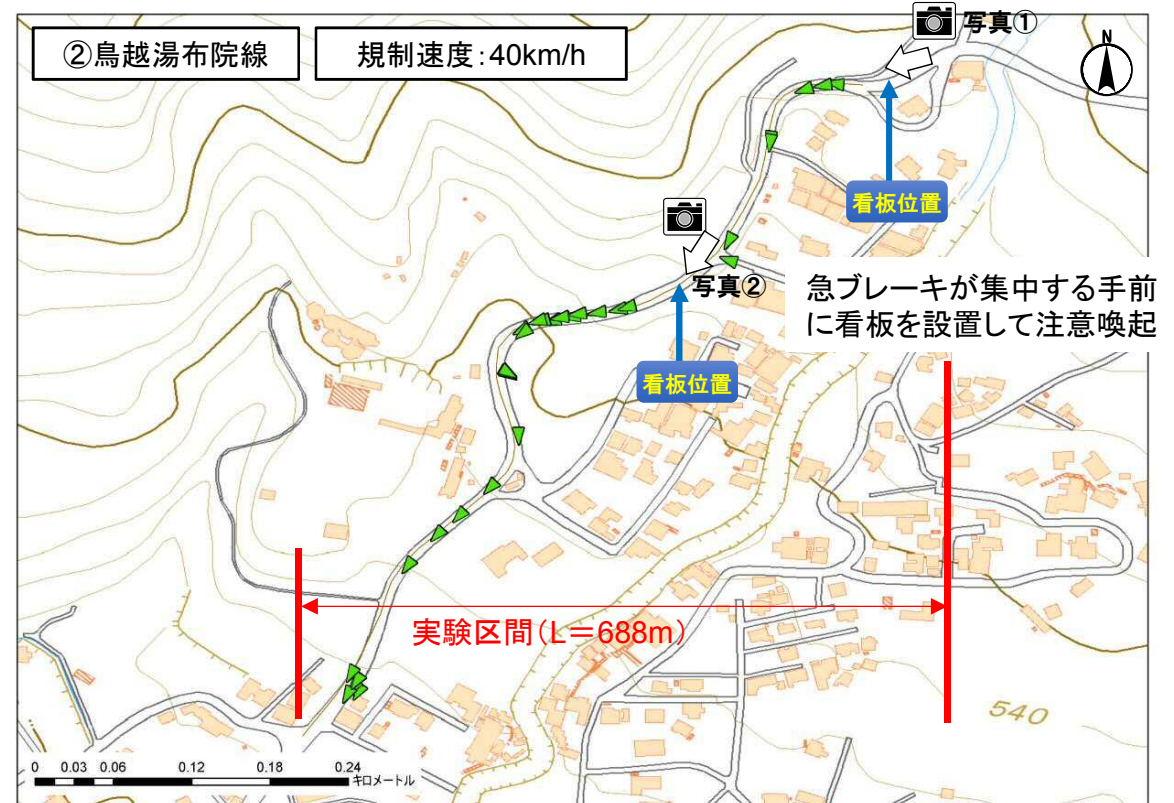


急ブレーキ要因

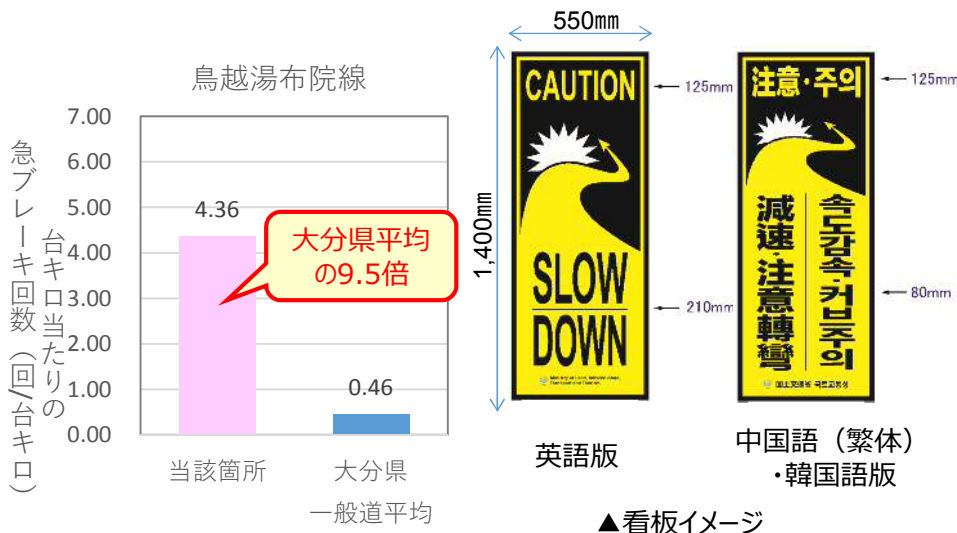
- 要因1：下り勾配が連続することによる速度超過
- 要因2：見通しの悪いカーブ区間の存在

対策案

- ・「速度落とせ」を文字で表現
- ・「カーブ注意」をイラストで表現



この地図は、国土地理院の標準地図を使用したものである。



2. 実施内容(③別府湯布院線)

■急ブレーキの要因と対策案

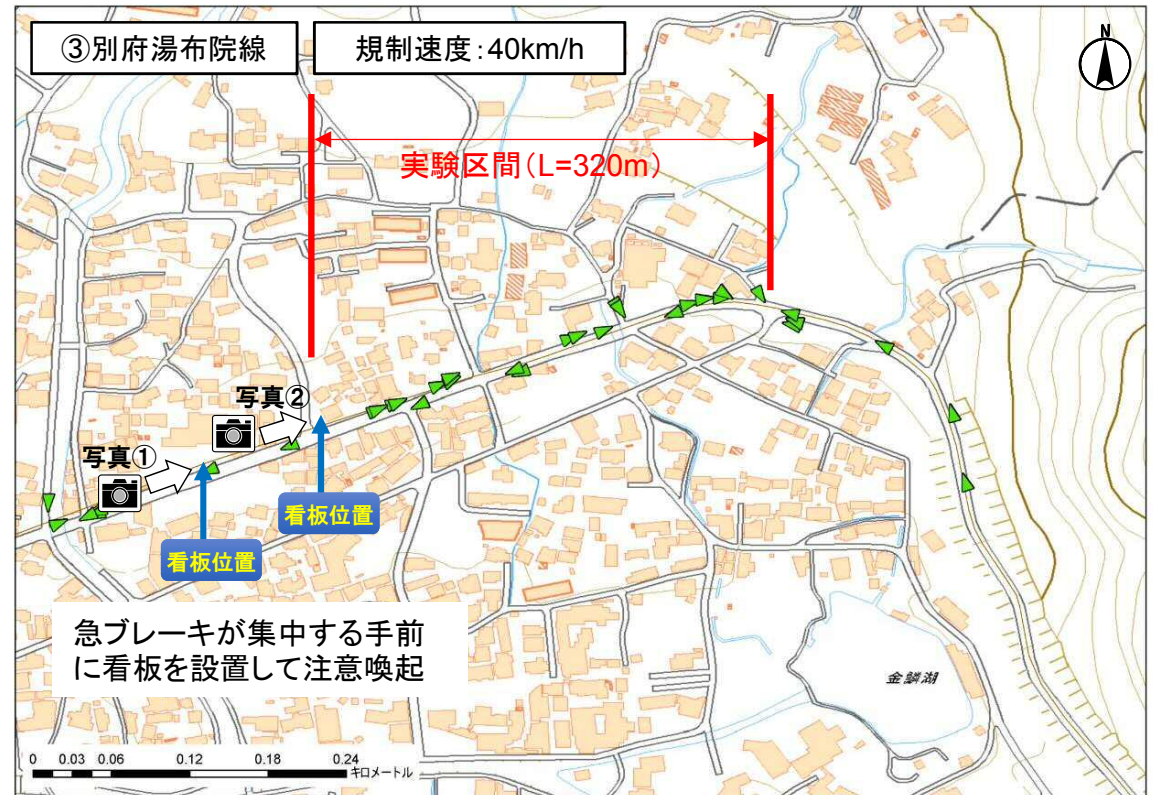
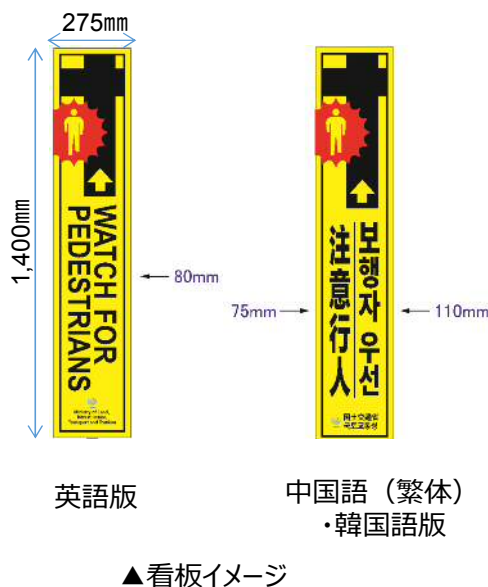
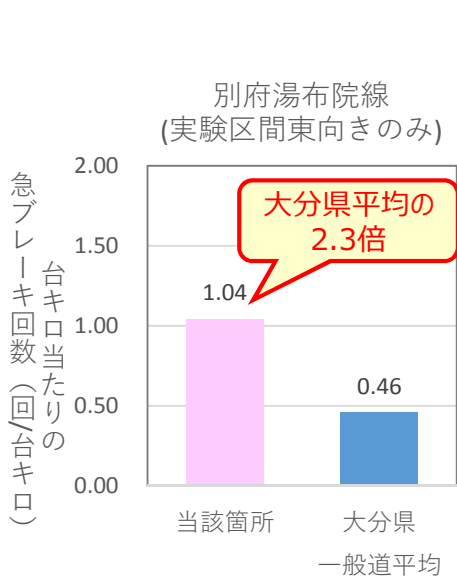


急ブレーキ要因

- 要因1：無信号交差点で右左折
- 要因2：歩道未整備区間で歩行者が車道へはみ出し

対策案

- 「この先交差点あり」をイラストで表現
- 「歩行者注意」を文字で表現



この地図は、国土地理院の標準地図を使用したものである。



平成29年度実験概要

○平成29年12月から韓国語と中国語の簡易情報板の設置やレンタカー貸出時、外国人の立ち寄りの多いサービスエリアでのチラシ配布により注意喚起を実施。

◆簡易情報板による注意喚起

- ・急ブレーキ多発区間に各2基設置
- ・韓国語・中国語(繁体)とピクトグラムを1秒間隔で交互に標示

【①日田IC～天瀬高塚IC(福岡方面)本線部】



【②玖珠SA(大分方面)入口部】



◆注意喚起チラシの配布(中国語版)

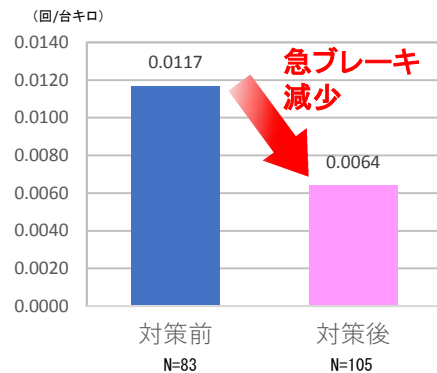
①緊急発生緊急車状況位置: 高速道路休息站・停車場・交流道等出入口
②緊急発生緊急車状況位置: 建地出現急轉彎的下坡路段
③容易超速的路段
④大分自動車道(大分方面)の注意喚起

平成29年度実験結果

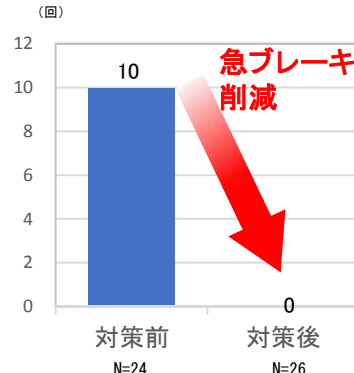
○対策実施により、速度低下や急ブレーキの減少が確認された。(平成30年9月18日設置)

◆急ブレーキ対策区間の効果

【①日田IC～天瀬高塚IC(福岡方面)本線部】

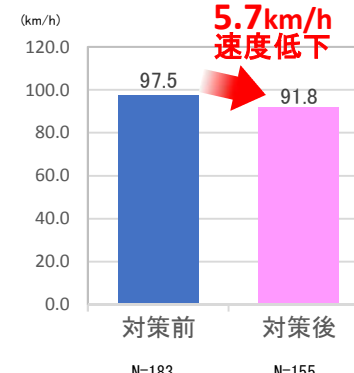


【②玖珠SA(大分方面)入口部】

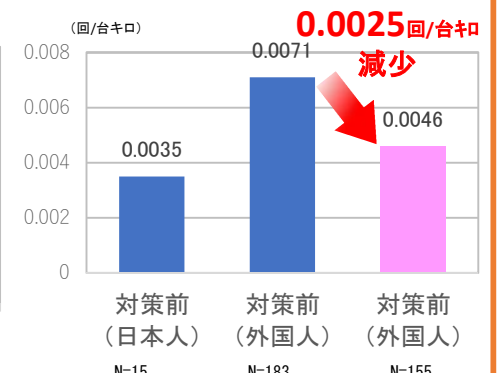


◆大分道全体(鳥栖JCT～別府IC)の効果

【平均速度の比較】



【急ブレーキ回数の比較】



【参考】訪日外国人レンタカーピンポイント事故対策

- 急増する訪日外国人観光客のレンタカー利用による事故を防止するため、レンタカー事業者や警察、観光部局と連携しながら、ETC2.0の急ブレーキデータ等を活用して、外国人特有の事故危険箇所を特定し、ピンポイント事故対策を講じる。



※沖縄・九州で試行中



ピンポイント事故対策

カラー舗装や
ピクトグラムを活用した標識



多言語注意看板



多言語パンフレット

事故の多い箇所を注意するパンフレットをレンタカー窓口で配布